

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 10 月 23 日 ( 15 : 00 ~ 15 : 30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	7 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画

- ・チャートに本人の声 (発した言葉) も含めて記録する。
- ・新規利用者には初回利用時から担当をつけて細やかな配慮や声掛けができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・概ねできているがコミュニケーション不足の時もあり情報が足りない時もあった
- ・概ねできているが業務に追われて十分な関わりや配慮ができていないことがあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	2	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	2	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・送迎時を利用して家族に様子を伝え情報共有している。
- ・ケアマネから利用開始前の情報を受けミーティングで話し合いができている。
- ・本人の話を傾聴し知り得た情報を記録したりして情報共有できている。
- ・送迎時、入浴等、でコミュニケーションを図り日々の変化に意識し記録や報告を共有している。
- ・新規利用状況を見ながら慣れてもらえるように積極的に声掛けしている。
- ・新規利用者には初回から担当を付けて 1 ヶ月後にアセスメントしてもらっている。
- ・記録には本人が言ったことを詳細に記入している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・紙面での情報提供が多くなりミーティングで伝える機会が少ない。
- ・利用開始前の十分なニーズの把握ができていない。情報やニーズについて共有できていない所もあった。
- ・家族と接する機会が少なく色々話す時間が取れない。独居の方も多
- ・業務に追われて細やかな配慮ができていない。
- ・新規利用者の情報が不十分なまま利用開始となっていることがある。
- ・事前情報の周知ができていないことがある。ミーティング共有できていても全体に周知できていない。
- ・コミュニケーションが取りにくい方の気持ちをくみ取れてない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・ミーティングを活用して新規利用者の情報収集を行う (情報収集シート活用)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 10 月 27 日 ( 15:00～ 15:30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	1 人	8 人	1 人	10 人

前回の改善計画

- ・午後活動がマンネリしないようにレク担当をつける。
- ・ご利用者が「何をしたいか？」などモニタリング時の振返りなど担当が積極的にやりたいことを聞き取る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・午後の活動はマンネリ化の改善はできていなかった
- ・「～したい」の聞き取りが上手く行われていない、目標を目指した関わりができていない時もあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	6	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	2	8	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	0	9	1	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	6	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・活動を通して本人のやりたい事、出来た事、嫌な事などミーティングで共有し提供するものを検討できている。
- ・やりたい事や目標などの訴えがあればミーティングや担当に相談している。
- ・ミーティングで情報共有ができています。本人の声を聞き、関わりの中でやりたい事を把握している。
- ・モニタリング時に目標の再確認を図っている。
- ・本人の得意とすることを継続している。ミーティング、会議、日々の個別ケアで振返り意見を出し支援に活かしている。今を楽しむレク活動を提供している。
- ・レクリエーションもスタッフで声かけ合って同じものにならないように工夫している。
- ・ケアマネとして、気付いたこと支援方法について話合うことができるように発言している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・レク担当はついていない。その日の予定によってレクを行っている。レクのマンネリ化が目立つ。
- ・「～したい」の把握や関わりができていない。自身で発言できない方のやりたいことが聞き取れていない。
- ・「～したい」と発しても「できない。やりたくない」と気分ムラのある方には継続して行えていない。
- ・情報収集が不足している方も出てきてしまう。記録に本人の言葉が書かれておらず状況が分からない時がある
- ・利用者への聞き取りが 1 回のみで継続性が無い。再利用後の見直しもできていない。
- ・目標を目指した関わりができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・目標の把握を行う。ミーティングを活用し「～したい」をスタッフ間で探り情報共有する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 10 月 27 日 ( 15:00～ 15:30 )

3. 日常生活の支援

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	6 人	2 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的なカンファレンス実施。(ケアマネ、介護、家族含めた)</li> <li>定期的にアセスメントをとる。(6ヶ月1回毎)</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ねできていたが3者揃ってのカンファレンスはできなかった</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	6	3	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	4	6	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7	2	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	1	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>体調の変化に気づいたときはミーティングで話し合い共有して直ぐに対応できている</li> <li>本人の生活スタイルに合わせ半日対応など行っている。座席の配慮や変更を適宜行っている</li> <li>定期的なアセスメントをとり、ケアマネとの連携に努めている</li> <li>本人や家族との会話から変化に気づけるように努めている。本人の言葉を記録し声にならない方の思いを図る</li> <li>送迎・入浴時にコミュニケーションを図り心身や生活に変化があれば申し送り・記録して共有、周知できている</li> <li>基礎的な介護はスタッフ全員できている</li> <li>状況に合わせた福祉用具や介護方法などの提案。アセスメント更新時にミーティングを活用して検討している</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族を含めたカンファレンスが定期的に行っている方とできていない家族もいる</li> <li>カンファレンスが1年に1回と状態変化時になっている。6ヶ月1回できていない</li> <li>ミーティング時、声のボリュームが大きくなってしまふ</li> <li>以前の暮らしの把握と言語化があまりできていない。以前の暮らし方、細かい情報収集ができない方もいる</li> <li>日常業務等によりカンファレンスに参加できていない。本人の気持ちに沿った排泄介助ができていない</li> <li>利用者とゆっくりコミュニケーションをとる時間をもてない。既往歴含め情報把握できていない方がいる</li> <li>自分から発言しない、利用回数が少ない、自立されている方は関わりが少なく「～したい」が拾えていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ミーティングを活用し定期的なアセスメントを行う。日頃の状況を情報共有する</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 4 日 ( 15 : 00 ~ 15 : 30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	7 人	3 人	10 人

前回の改善計画

- ・地域資源、社会資源の勉強会を開く (スタッフ会議を活用)
- ・地域との関りをスタッフ 1 名ずつ提案していく。実践できるように話し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・勉強会はできなかった
- ・地域との関わり全スタッフの提案はできなかったが、地域との関わりは徐々に増えている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	5	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	2	2	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	6	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	3	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・これまでの生活スタイル、自宅の様子など事前面談時に本人、家族または紹介先の情報で把握している
- ・洗濯支援など家族に行ってもらおうことを残しながらサービス対応できている。面会や行事参加呼びかけた
- ・送迎、入浴時に家族・地域との関わり方、接し方を理解し把握して継続できるように努めた
- ・住み慣れた地域で暮らしが継続できるように支援している。民生委員、自治会長との関わりもある
- ・家族と話す機会がある時は利用中の様子を伝えることができている
- ・ケアマネが必要な方には近隣の方に挨拶したり関わりがある方の連絡先を把握している
- ・利用者とその周囲の人間関係はミーティングを活用しスタッフ間で共有している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・独り暮らしの人に地域の資源など提供できていない。把握できていない
- ・事業所以外での過ごし方は把握できていない。本人、家族以外把握できていない
- ・これまでの生活スタイルや自宅の様子を把握できていない。
- ・改善計画に立案していることを自ら提案していない
- ・民生委員や地域資源の把握ができていない。地域資源・社会資源の勉強会ができていない
- ・地域との関係を保つことが難しく、サービス中心の生活になっている
- ・地域資源の活用があまりできていない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・地域社会資源を把握し活用できる支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 6 日 ( 15 : 00 ~ 15 : 30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	5 人	1 人	10 人

前回の改善計画

- ・ 社会資源について学ぶ (スタッフ会議を活用)
- ・ 記録することを徹底していく。細かい点もミーティングで周知する

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 学ぶ機会を作ることができなかった
- ・ 概ねできていたが共有や周知不足のことが時々あった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	5	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	5	2	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	5	1	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 利用者の変化をミーティングで共有し臨機応変に通い、泊りなどのサービスを提供している
- ・ 近所のスーパー、宅配弁当 (安否確認含め)、図書館など地域資源を活用して支援している
- ・ 自分が知り得た情報は記録に残すようにしている
- ・ キャンセル時はケアマネだけでなくスタッフが積極的に追加の声かけを行っている
- ・ 日々のミーティングや会議を活用しスタッフ間で情報共有し柔軟な対応ができている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 利用者の変化には個々のスタッフが良く気が付いているがミーティング等で共有できていないことが多い
- ・ 泊りの希望が多くニーズに答えることができない。ニーズに応じた妥当・適切なサービスができていない
- ・ 社会資源について知らないままている。本人にまつわる社会資源の把握や利用ができていない
- ・ 泊りに空きが無いため緊急時の希望や調整ができない事があった。連泊が多く調整が必要になっている
- ・ その日に共有できていても、別の日になると共有できていないことがある
- ・ 自施設でサービス提供することが多く、地域の社会資源の提供ができていない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・ 社会資源について勉強会開催 (スタッフ会議を活用)
- ・ 記録することを徹底し、細かい点もミーティングで周知する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 10 月 27 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

6. 連携・協働

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	1 人	4 人	4 人	10 人

前回の改善計画

- ・積極的にボランティア受入れ、地域の活動やイベントに参加する。
- ・担当者会議や自治体、包括主催の会議に参加する機会を作る (介護、看護)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・積極的ではないが、ボラ受け入れはできた。少しだが、イベントに参加した。
- ・ケアマネ主体で参加出来ていた。介護スタッフの参加は少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	3	2	5	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	4	1	5	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	3	2	5	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	3	6	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域のイベントは参加するようにしている (祭り、運動会、桜並木清掃)
- ・ケアマネとして包括支援センターや福祉用具などの会議に参加できている
- ・徐々にボランティア受け入れ、地域イベントに参加できている
- ・ケアマネが他サービス機関との連携は行っている。運営推進会議を開催している
- ・夏祭りに家族の参加もある。地域の祭り、草取りに参加している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用関係者以外の地域住民が訪れていない。行事以外での訪問があまりない
- ・地域に出かけることがほぼない
- ・活動やイベント、会議など参加できていない
- ・地域行事やイベントに参加できていない
- ・ボランティア受け入れができていない。絵手紙ボラは定期的な画材を届けてくれるが他はない
- ・介護職員が包括や自治体の会議には参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・施設行事や活動について家族や地域に参加を呼びかける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 8 日 ( 15 : 00 ~ 15 : 30 )

7. 運営

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	5 人	3 人	1 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事に参加することで事業所を知っていただく。</li> <li>・広報誌など地域に回覧または配布する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事に参加、回覧など知っていただく活動は行った。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	3	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	2	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	3	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	5	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議や地域の行事に参加し地域住民の方と交流をもっている</li> <li>・利用者からの意見、要望、苦情などミーティングで検討し対応できている</li> <li>・運営推進会議を開催できている (管理者、介護リーダー、ケアマネ OB 参加)</li> <li>・職員アンケートを取り意見をもらう機会を作ることができた</li> <li>・定期的に運営推進会議を開催できるようになり地域の方から意見が聞けるようになった</li> <li>・事業所を知ってもらうため地域に回覧を開始することができた</li> <li>・夏祭りに参加。運営推進会議を再開できた点は大きい</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と共働した取り組みはできていない。地域活動に参加できていない</li> <li>・自身のあり方についての意見や地域の方の意見や苦情を反映することはできていない</li> <li>・そこまで意識して仕事できていない</li> <li>・会議やミーティングで話し合う場はあるが全員が言葉を発することができていない</li> <li>・地域住民の方の意見、苦情等を把握できていない。地域の方との関わりが少ない</li> <li>・地域の方が施設に来ることが殆どなく、地域の方の意見を聞くことができない</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のイベントに参加し交流を図る。広報 (回覧) などで事業所を知っていただく</li> <li>・運営推進会議の会議録を閲覧しやすく工夫する</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 15 日 ( 15 : 00 ~ 15 : 30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	2 人	0 人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員 1 回は何らかの研修を受け、質の向上に努める。</li> <li>・ヒヤリ・はつとを活用してリスクマネジメントに活かす。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の機会を設けて受講できた。全スタッフとはならないが ZOOM 等で受講した。</li> <li>・活用してないこともあったが、概ねできた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	7	0	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	1	3	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	1	5	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	2	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加している (防災、オムツ、実践者など)</li> <li>・定期的に開催しているケアマネ定例会 (事例検討など) や案内が来ているケアマネの研修に参加している</li> <li>・苦情等を積極的に受け入れ運営に反映させている。</li> <li>・ヒヤリハット・事故報告などミーティングで検討して対策を行い再発防止に努めている</li> <li>・研修に参加し会議の時に内部研修できている</li> <li>・研修の機会があれば積極的に参加している</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修には参加しているが研修内容を現場で実践できていないことがある</li> <li>・リスクマネジメントに取り組んでいるが、何度が似たようなヒヤリが上がっている</li> <li>・ヒヤリハットを活用していないことがあった。申し送りできていなかった</li> <li>・研修への参加ができていない</li> <li>・地域連絡会などケアマネが主となっているため参加できていない</li> <li>・地域連絡会など把握していないため参加していない</li> <li>・ヒヤリが同じものが続いたりするため予測不足。転倒事故が 2 件起きてしまった</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員 1 回は何らかの研修を受け、質の向上に努める。研修日程をスケジュールに組みこむ。</li> <li>・定期的なホスピタリティの振返りを実施する</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 10 月 27 日 ( 18 : 30 ~ 19 : 30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー スタッフ 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	5 人	0 人	10 人

前回の改善計画

- ・虐待防止、身体拘束、プライバシー保護に関する研修に参加、及び職場内研修を実施する。
- ・定期的なホスピタリティの振返りを実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・内部で一度は実施していたが、繰り返し行う必要があった。
- ・定期的には行えていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	3	0	0	10
②	虐待は行われていない	5	4	0	0	9
③	プライバシーが守られている	1	6	3	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	0	1	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	8	1	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束、虐待等の行為はなく安全に過ごせるよう研修やミーティングなどスタッフ間で共有している
- ・個人情報など鍵がかかるところで保管している
- ・玄関にセンサーを設置して鍵はかけずに対応している
- ・身体拘束、虐待防止について内部研修を通して理解を深めている
- ・プライバシーに関して他者に見えないよう、分からないように配慮した
- ・身体拘束、虐待はしていないと思うが声かけには気をつけている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・リスク回避のためではあるが夜間帯に居室戸を開放している
- ・成年後見制度を活用している方はいないが定期的に学ぶ必要がある。ケアマネに任せている
- ・声かけや行動に対し配慮できていない部分があった。周囲に聞こえる声で個人名や情報を話すことがある
- ・行動の制限をしていることがある。「待って下さい。立たないでください」など言っていることがある
- ・スタッフの声が大きく利用者に聞こえていることが多々ある。声かけが雑な時がある
- ・言葉遣いに気を付けているが馴れ合いになってしまう事がある。声のトーンが適切でない時がある
- ・業務中にスタッフ間で利用者のプライバシーの話をしていることがある

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・虐待防止、身体拘束、プライバシー保護に関する定期的な研修 (年 2 回) 実施する